

こみゆにていー戸隠

戸隠地区住民自治協議会広報 第30号

発行者：戸隠地区住民自治協議会長 新井 利睦

【平成28年11月発行】

委員会活動報告



第12回戸隠地区市民運動会



地域住民が一同に会し、スポーツレクリエーションに親しみ楽しむ事により、参加者の心身の健康を増進すると共に、地域社会における連帯感を高めるという趣旨で、平成28年10月10日、応援・選手・役員・実行委員の皆さんが、早朝より大勢集まって頂き、第12回戸隠地区運動会が開催されました。

高齢化も進み、競技種目に参加出来ない公民館も出て来ている現状です。

今年度は、ザ、ジャンプの人数を12名を10名に、運がよければは20名を16名に、協力一致は戸隠地区独自の競技ですが、距離を70Mを50Mに短くした、他の競技については、昨年同様に行う事を第一回実行委員会で承諾されていました。

天候も日々変わる状況の中、又、忙しい中、選手の皆さんに参加頂き、競技している姿を見て感動しました。

最後に選手・役員・実行委員の皆さん、お疲れ様でした、そして有難う御座いました。

公民館委員会 成人式について



激しく暑い日が続いた今年の夏、8月15日に戸隠地区成人式及び祝賀会が戸隠公民館にて挙行されました。初々しくスーツを着こなす男性達、ファッションショーを醸し出す女性達、新成人27名が定刻に集合。ご来賓15名、公民館委員会・公民館職員等16名で、式典が開会されました。

式典が始まる頃、我が子・我が孫の成人を喜ぶ、嬉し涙のような雨がパラパラと……。

今年度は戸隠公民館係長と新成人2名で成人式は進行され、結婚式を思わせるような温かい式典でありました。ご来賓の皆様からの御祝辞・激励に対し、新成人代表の誓いの言葉では「高校生時代はコンビニも無い・信号も無い、こんな田舎出身にコンプレックスを感じていましたが、素晴らし仲間達と、雄大な自然に囲まれ、最高の幸せを感じ誇りに思っています。」との言葉に自分の若い頃と重ねてしまいました。保育園～中学校時代まで顔見知りで育った新成人者達から、「おじさん」と声を掛けられても……？「私だよ私〇〇だよ」綺麗に成長した姿に、「オー……オメデトウ」の言葉と涙が。

男性群は今時の言葉でイケメン揃いで、横顔がお父さんに似ていてびっくり！

実行委員長を仰せつかり、不安・不安の毎日でしたが公民館長始め職員の皆様の完璧なマニュアル作りと、適格な作業指導。そして、今年度から人員削減した実行委員の皆様、キビキビした動きで全てが円滑に進行致しました。

成人を迎えられた皆様と、御親族の皆様にご心からお祝い申し上げます。又、この式典の運営に携われた皆様、微力な私にお力添えを頂き厚く御礼申し上げます。皆様の御健勝をご祈念申し上げます。

安全・安心委員会 防災訓練について

「長野県北部を震源とするM7.0の地震が発生。戸隠地区でも震度6強を観測し、各地区で被害が発生している。」との「想定」で9月3日戸隠地区防災訓練を実施しました。

各区が、避難と安否確認及び被害状況報告と共に独自訓練を行い、其々真剣に取り組んで頂き一定の成果が上がったと思われます。

災害は一日の中で、どんな時に起きるかわかりません。昼間の時間帯と夜とでは、地区内に居る人の数が異なります。その状況下でやる事が変わります。今後、訓練を続けて色々なケースを「想定」し、繰返し行う事により、戸惑う事無く“いざ”という時の対応が出来るよう務めていくことを望みます。最後に、今回、参加された全ての皆様に感謝致します。

同日、市からの補助金で購入した、初期消火用具の引渡し式が有り、安全安心委員長に鬼無里分署長から通知書が渡されて、各区長に配布された。



各消防団により10月20日までに設置されました。



社会福祉委員会 住民大会について 10月22日

社会福祉委員会は住民大会において次の企画に取り組みました。

地域たすけあい事業を紹介する機会として会場入口に通院送迎に使用している福祉自動車「とがくし号」を展示し、あわせてパンフレットを配布しました。

社会を明るくする運動の一環として、来場者にポップコーンをプレゼントしました。

世代間交流事業として、折り紙講座のコーナーを設け、講師の指導のもとで何種類もの折り紙が出来ました。

障害者体験の機会として、車いすを体験してもらうコーナーを設けました。

公民館ギャラリーと共同して福祉施設作品展に取り組み、会場いっぱい作品が展示されました。福祉バザーには例年と同様に日用品や衣料品など沢山の品物を提供頂き、来場された大勢の皆さんにお買い上げ頂きました。また、福祉バザーの会場に「熊本地震義援金」の募金箱を設置し、大勢の皆さんから義援金に御協力頂きました。本当に有難う御座いました。



福祉バザーの風景



三遊亭白鳥さんの落語

青少年育成委員会

子どもフェスティバル・青少年健全育成推進大会 10月23日

青少年育成委員会事業の、こどもフェスティバルの実行委員会の、小・中学生委員8名が、8月からどんな事をするのか？から始まり委員会を重ね、内容が決まって行きましたが、今まで、このような会議を経験した事が無く、どの様に子ども達と、接しているのか戸惑いました。

8回にも及ぶ委員会で内容が決まり、前日の準備、そして当日まで、子ども達が頑張ってくれました。

心配していた天候もますます、参加してくれた子ども達の笑顔を見て、このミニ運動会が成功かなと思いました。

このフェスティバルを、沢山の方々に支えて頂き、ご協力頂き、有難う御座いました。



綿菓子のプレゼント



ミニ運動会の風景

第二地区との地域間交流会について

長野市新年度事業の一環として、第一回目が9月7日（水）に長野市第二地区との交流会が善光寺周辺で行われました。

当日は、善光寺仁王門前に集合、長野市郷土史研究副会長の（小林玲子）先先の案内で善光寺境内の史跡めぐりを実施しました。

その後善光寺大本願にて廃仏稀釈時に難を逃れ戸隠の仏像数点が安置展示されて居り戸隠との深い関係を知りました。

その後東町にて屋台巡航の屋台を見学、ここで東町区長から歴史ある屋台の運行に若い人が居らず今後の運営が厳しいとの説明があり、戸隠も同様と感じ今後歴史を維持するにはお互いの協力が必要であると感じました。

その後、第二地区公民館に移動し、善光寺参りの絵解きの講義を受け昼食を交えながら懇談会を開始しました。自己紹介から始め、各地域の問題点などを話し合い最後に両会長による万歳三唱で終了致しました。両地区の更なる交流の深まりを期待します。



善光寺参り絵解き



◀ 地域間交流会

たすけあい事業（コーディネーター交代のお知らせ）

皆さんこんにちは、地域たすけあい事業「福祉自動車とがくし号」による病院移送と「家事援助」を必要の方の窓口を10月から担当しています、コーディネーターの小池です。

其々において決まり事も有ります。出来るだけ利用者さんに寄り添って頑張りたいと思います。

又、この事業は協力員さん無くしては成り立たない事業で、大変感謝をしているところです。

ご不明な点は電話でも対応しておりますのでお問い合わせ下さい。お待ちしております。

福祉自動車運転協力員の紹介 その②



川浦 功さん

川浦さんには、平成二〇年「とがくし号」発足当初からご協力頂いています。その低音ボイスからは、ギャップのある穏やかな人柄・笑顔、これからは、笑顔、こ

住自協これからの行事について

- ・高千穂交流会 29年1月5日～8日
- ・「人権を考える集い」 29年1月24日予定

※健康学習会・おしゃべりサロン・環境美化学習会の実施を各区に於いてお願いします。

住自協からのお知らせ

- ・住自協では、リースで専用車（軽ワゴン）を導入しました。
- ・9月より事務局員として、碓井美香さんが加わりました。主に地域福祉活動を担当します。皆様の御指導と御鞭撻を宜しくお願い致します。

編集後記

・こみゆにてい戸隠も30号の発行と成りました。

今年も、早いもので残す所一ヶ月程に成りましたが皆さん今年は良い事が沢山ありましたか？山には、雪の便りが聞かれる今日この頃ですが、体に気を付けて一日一日を元気で過ごしましょう。インフルエンザが流行しているようです、手洗い・うがいを良くして予防しましょう。

戸隠地区住民自治協議会事務局

お問合せ先

〒381-4102 長野市戸隠豊岡1554
Tel 254-2490 Fax 254-2327

e-mail togakusi-juumin@tgk.janis.or.jp